



氷川町議会だより

清流 ひかわ

No.53

12月定例会

2025年2月1日発行

わが町を守る

氷川町消防団二斉放水

- P 2 議長あいさつ
12月議会 こんなことが決まりました
- P 4 議案に対する「主な質疑」
- P 6 一般質問 5人の議員が質問しました
- P12 学校給食無償化意見書採択
- P13 町道を整備します
- P14 委員会研修報告(岡山県美咲町)
- P16 ひと 露地晩白柚の部で金賞

12月議会

こんなことが
きまりました

吉野梨自然災害秋季防除支援・町道改良・ふるさと氷川応援基金積立

令和6年度 氷川町一般会計補正予算(第6号)

6億2309万円決まる

令和6年第5回氷川町議会定例会が、令和6年12月11日から13日までの日程で開催されました。提出された議案は、承認（専決の承認）2件、条例の制定1件、条例の一部改正7件、規約の一部変更（熊本市町村総合事務組合の共同処理する事務）、令和6年度氷川町一般会計補正予算(第6号)、令和6年度氷川町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）、令和6年度氷川町介護保険特別会計補正予算（第2号）、令和6年度氷川町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）、令和6年度氷川町下水道事業会計補正予算（第3号）、議員発議第2号（学校給食無償化の早期実現を求める意見書を審議し、全ての案件を原案のとおり承認・可決しました。一般質問は5名の議員が行いました。（6ページ～11ページに掲載）

専決処分

○氷川町一般会計補正予算（第5号）

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ368万5千円を追加し、歳入歳出予算の総額を85億345万6千円としました。

主な歳出予算

●消防費

能登半島北部豪雨被災地支援物資（半畳畳360枚）ほか。

条例の制定

○氷川町保育所条例を廃止する条例

（令和7年4月1日から施行）
氷川町立常葉保育所を廃止するため

条例の一部改正

○氷川町一般職の職員の給与に関する条例の一部改正

令和6年人事院勧告に基づく国家公務員の給与改定に伴い、氷川町一般職の職員について国家公務員に準拠した取扱いにするため。

○氷川町長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正

令和6年人事院勧告及び氷川町一般職の職員の給与に関する条例の改正に伴う町長等の期末手当支給率を改定並びに氷川町特別職報酬等審議会の答申に基づく町長等の期末手当の支給率改定を行うため。

○氷川町報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正

令和6年人事院勧告及び氷川町一般職の給与に関する条例の改正に伴う、議会議員の期末手当の支給率改定を行うため。

○氷川町災害による被害者に対する町税の減免に関する条例の一部改正

農業災害補償法の一部改正により法律名が農業保険法に変更されたため。

補正予算

○令和6年度氷川町一般会計補正予算（第6号）

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ6億2309万3千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ91億2654万9千円としました。

主な歳出予算

○総務費

ふるさと納税事業支援業務委託料

○民生費

障害福祉サービス費、障害児通所給付費等
病児・病後児保育事業委託料
竜北福祉センター需用費（光熱水費等）

○衛生費

後期高齢者広域連合市町村負担金

○農林水産業費

経営継承・発展等支援事業補助金
R6吉野梨自然災害秋季防除支援事業補助金

適正化事業拠出負担金
水利施設管理強化事業
（省エネルギー化推進型）補助金
物産館設備等修繕料

○土木費

町道新田野津橋線道路改良補償調査業務委託料
町道河原鹿島西網道線道路改良工事
町道笠松団地線ほか道路改良工事
町道新田野津橋線道路舗装補修工事

○消防費

消防施設費（水道管修繕により予算不足の見込み）

○令和6年度氷川町国民保健特別会計補正予算（第1号）

主な歳出予算

●保険事業費

会計年度任用職員の報酬及び期末手当等

○令和6年度氷川町介護保険特別会計補正予算（第2号）

主な歳出予算

●総務費

会計年度任用職員の報酬及び期末手当等
総合事業訪問リハビリテーション委託料

○令和6年度氷川町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

主な歳出予算

●後期高齢者医療広域連合納付金

後期高齢者広域連合負担金

●保健事業費

会計年度任用職員の報酬及び期末手当等

○令和6年度氷川町下水道事業会計補正予算（第3号）

主な歳出予算

●公共下水道事業費用

職員の給与、職員手当、法定福利費



謹んで新春のご挨拶を申し上げます。今年、氷川町が誕生して20年目を迎えます。この20年町民の皆様が安心して暮らせる町をめざし努力をして参りました。町民の皆様のご理解とご協力に心からお礼を申し上げます。

議員は、住民全体の代表者であり奉仕者であるということを肝に銘じ、住民の皆様の福祉の向上を目指して議会活動に取り組んで参ります。

氷川町は「消滅可能性自治体」と位置づけられました。議会は行政と力を合わせ消滅可能性自治体からの脱却を目指し、住民の皆様のご意見等を聞きながら、自ら研鑽を重ね、政策提言を行うことに力を注ぎたいと決意しています。

氷川町は、人口増加につなげるために、旧氷川警察署跡地に地域優良賃貸住宅の整備、また、大野地区に宅地分譲を計画しています。人口増対策は、安心して子供を産み育てられる環境を整えることです。

氷川町議会は地域社会における課題や変革を的確に捉え、臨機応変に取り組み、氷川町の未来に向け、より良いまちづくりのため誠心誠意全力で取り組んで参ります。

皆様より一層のご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。

令和7年

氷川町議会議長 米村 洋

☑ チェックします

議案の質疑

令和6年度一般会計補正予算他、（承認2件、議案13件、発議1件）について審査しました。
審査で出された主な質疑を紹介します。



整備費と30年間の維持管理費

建設下水道課長 令和7年度から事業期間が、令和39年度までの合計33年間。内容は、整備費と30年間の維持管理費を計上しています。

整備費については、国庫補助金をあて、令和9年度は国庫補助金が加算された額で計上し、その後の30年間は維持管理費を計上しています。

吉川議員 管理委託料の中には今後30年の間に予想される修理費等も含まれているか。

建設下水道課長 30年間の間には大規模修繕が考えられますが、今回は維持管理費ということで、修理費は入っていません。

地方創生臨時交付金は何に

飯田議員 歳入にある総務費国庫補助金の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金は、歳出のどこに反映されているか。

調整給付金システム改修

企画財政課長 定額減税に伴う調整給付金システム改修業務の委託料です。

て現状のままということか。

税務課長 法の名称が平成29年の改正で変わりました。

農業振興課長 現存の各種作物家畜の農業共済に加え収入保険を加えた制度となったことから法律名が改正されました。

○一般会計補正予算（第6号）

債務負担行為の内容

吉川議員 氷川町地域優良賃貸住宅整備事業の債務負担行為の内容を。また、金額19億8000万円は、単年度ごとに金額は変わるのか。

ればよいとなっているが、計画はあるのか。

農業振興課長 今回事業をされる方につきましては、経営発展計画を定められ、承認が得られています。

どんな展示棚を購入するのか

吉川議員 ロビーに展示棚を購入するということだが、どの程度のものか。

強化ガラスを用いた展示棚

総務課長 現在役場ロビーにショーケースが設置され展示品を展示しておりますが、展示しきれないものがまだまだあります。それを整理するために今回は強化ガラスを用いた展示棚を作りたいと考えています。

当初予算で組めなかったのか

吉川議員 扶助費の障害福祉サービス等で4600万追加されています。金額が当初予算で組めなかったのか。

利用者の増加と単価改定のため

福祉課長 当初予算は過去3年間平

○氷川町報酬及び費用弁償に関する

条例の一部を改正する条例

報酬等審議会の意見は

吉川議員 町長はじめ議会議員に関する議案提出に当たっては、特別職報酬等審議会の答申を受けることになっている。審議会ではどんな意見が出たか。

給与は据え置き、期末手当だけ

総務課長 県内各町村の類似団体及び人口規模その他報酬等の額の確認等を含めて慎重に審議する必要がある。給与報酬については据え置き、

○氷川町災害による被害者に対する町税の減免に関する条例の一部を改正する条例

法の内容はどう変わるのか

吉川議員 名称が変わるが内容は全

家の生産者で、補助は反当たり上限1万6000円の事業費を対象に2分の1の補助を計画しています。

議会の議決を得ましたら、梨部会員には部会を通じて、その他の人には直接お知らせします。

ミカン・柿農家への対応は

吉川議員 梨については対応されているがミカンとか柿については検討されるのか。

ミカン等果樹の情報収集している

農業振興課長 梨につきましては梨部会からの陳情等にもよりまして、その影響の太やが掴めたことから予算を計上したところです。ミカン等他の果樹についても被害が出ていると聞いておりますので、現在情報を収集しています。

経営継承発展等支援事業補助金の活用を

吉川議員 経営継承発展等支援事業補助金100万円が組まれています。これは地域の経営体等の後継者が経営発展に関する計画を作ってい



吉野梨自然災害秋季防除事業補助金は

木下議員 吉野梨自然災害秋季防除支援事業の補助金499万2000円の申請者は何名か。部会での申請が個人申請か。反当たりの金額の上限はいくらか。全生産者に通知はできているか。

全生産者対象に事業費の2分の1を

農業振興課長 申請はこれから受け付けることとなります。対象は梨農

債務負担行為とは

町村が支出する経費は、原則として歳出予算に計上して支出することとなるが、中には、その経費の性質上、支出予定やその額が不確定であるとか。（中略）将来の事態によつてはじめて支出の義務を生ずるという経費もある。

そこで、町村が債務を負担する行為を行なう場合は、（中略）事項、期間、限度額を明示した予算として議会の議決を経て、これで契約の締結ができるものとされている。

債務負担行為を設定する経費については法令上の制限はないが、議会の議決を経て執行される（契約の締結）と、将来、町村の義務費となつてその財政を拘束することとなる。

一般質問



三浦 賢治 議員

Q：水害時の人命救助体制強化策に救命ボートの整備を

A：専門的な訓練が必要広域消防本部で

総務課長 救命ボートの運用については、救助活動の専門的な訓練を受けた人材の確保と合わせて、日頃の訓練、運用体制の整備が必要です。危険性の高い救助活動が求められるので、消防団が運用するとなった場合は大きな負担となります。

資機材を持ち、訓練を受けた八代広域消防本部による救助活動が安全で効果的と考えるので、現時点では救命ボートの整備は考えていません。

専門的な訓練を受けた広域消防による救助が安全

議員 地球温暖化の影響で、想定外の豪雨が発生している。氷川町周辺に線状降水帯による1時間に100ミリを超える雨が長時間降った場合、県道下の地区が一面海のような状態になり、豪雨の中人命救助ボートが要請されることが想定される。人命を守るためにも救助ボートの整備が必要ではないか。

町長 復興半ばの被災地の住民、関係者の方々は精神的、肉体的に疲弊されている状況下にあります。視察の必要性、時期にあたっては慎重に

視察の必要性は慎重に判断

議員 被災すれば、地域生活に致命的な打撃を与える。防災、減災等を推進し、町民の安全を確保するのが町の重要な責務。そこで、能登半島被災地を視察し、防災減災対策の見直しを考えてはどうか。

能登半島被災地視察は

町長 八代広域消防本部に9艘配備されています。さらに充実させていく方法もあります。副管理者の立場でもありますので、組合議会の場で議論を深め必要とする数の整備を進めていけばと思っています。

議論を深め必要な数の整備を考える

総務課長 網道防災公園整備事業用地として取得しまし

議員 町は網道地区に土地を購入しているが、水道・トイレ・防災用具の倉庫がある防災公園を建設してほしいが、網道防災公園は何年度の完成を目標にしているのか。また、避難の目安として海拔何メートルと書いた表示板を設置したらどうか。

防災公園の完成は何時

判断する必要がある。 熊本県が輪島市に復興支援として職員を派遣しました。氷川町からも6人の職員が参加し、住宅被害認定調査に従事してきました。派遣された職員からは、復興が進んでいないという話を聞いています。できる応援として「半畳置」を送らせていただきます。被災自治体の首長が復興の状況を報告する機会があるので参加し防災対策に生かしたい。



網道防災公園用地

た。網道地区とその周辺地域の特性から津波、高潮による浸水を想定して、通称「ひろぎ」の浚渫土等を活用しかさ上げをしています。熊本県が津波に対し警戒避難体制を特に整備すべき区域の指定、基準水位を設定する予定です。町としては、指定、基準水位等を踏まえた整備を進めたい。

海拔等が表示されていることで、自分の位置が安全かどうかを判断する目安となり避難行動の促進につながると思われるので、表示方法も含め防災公園と指定避難所への設置を検討します。

そこが聞きたい

一般質問

一般質問とは…

各議員が住民の代表として、町の財政や事務の執行状況など将来に対する方針を聞き、町当局の考え方や疑問をたずねることです。

単に疑問をはらすだけでなく、事実関係を明らかにし、現行政策の見直しや新規政策を提言することです。一般質問は議員の重要な活動のひとつです。

本会議での質問時間は、質問と答弁合わせて1人60分以内となっています。

掲載している記事は、質問議員が自ら要約した原稿をもとに広報委員会が編集したものです。

一般質問などの議事録は、議会ホームページでご覧いただけます。左のQRコードで会議録が確認できます。



質問議員の質問内容

三浦賢治 議員

- ① 豪雨時の人命救助対策に救助ボート整備を防災計画の見直しを
- ② 網道地区防災公園完成は何時になるのか避難の目安となる海拔表記を

吉川義雄 議員

- ① マイナー保険証を持たない人への対応を丁寧に
- ② 宮原福祉センターの今後の活用はどうするのか
- ③ 人口減少対策として住宅取得・分譲地購入支援策を
- ④ 常葉保育所を廃園した後はどうするのか

清田一敏 議員

- ① これからの農業政策はどうするのか

西尾正剛 議員

- ① 民生児童委員のなり手不足解消の手立てはあるか
- ② 土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）対策はどうなっているか

飯田健二 議員

- ① 博報堂プロダクツとの協定状況は
- ② 空き家対策と宅地・住宅政策をどうすすめるか



吉川 義雄 議員

Q：住宅取得・宅地購入に強力な支援を

A：住んで頂く環境を整えていく

議員 氷川町は人口が減少し続けている、人口増加対策が必要。全国では、住宅購入支援や住宅建設費補助金、宅地分譲地購入補助金などを行っている。また、家賃への補助金支援を行う自治体がある。氷川町も、住宅建設や宅地分譲計画が始まる。今、住宅建設や宅地購入支援策を行う時ではないか。

建設下水道課長 人口対策や少子化対策として、移住支援や住宅に対する支援を行っている。結婚を機に町内に家を新築、取得される場合や賃貸住宅に入居される場合に、30万円から60万円の支援をしている。空き家バンク事業では、住宅購入、改修補助の他、購入した物件を解体し新規に住宅を建築した場合に、3年間の固定資産税の補助を行っている。

分譲地購入・地元業者での建築などに補助制度を

町長 吉本団地跡を住宅用地として売却します。久保団地も払い下げをしていきたい。その時に価格設定をどうするのかも一つの方法で、安い坪単価で販売すれば買っていただけ。議会にも相談します。売れ出し価格を抑えるというのも一つの方法。いろんな方法を駆使しながら氷川町に住んで頂くような環境を整えたい。

売り出し価格を抑えるのも一つの方法

議員 研修に行った岡山県美咲町では住宅新築の場合、55万円、地元業者で施工の場合にはさらに25万円、最大で80万円を補助。分譲地を購入する場合も3・3㎡当たり5000円の補助。地元業者に発注・建築する場合は㎡当たり1万円を補助。氷川町も検討をしてはどうか。

給食費無償化や子どもに係る国保税均等割の減免を

議員 移住支援や子育て支援として、学校給食費無償化、子どもに係る国保税均等割の減免・免除に踏み出してほしい。先日嘉島町が第2子以降の給食を無償と報道されました。一度にはなく、第2子から無料にするなどを考えるべきではないか。

保護者の負担軽減に取組む

学校教育課長 本町の学校給食は、食料費を保護者が負担で実施しています。氷川町産米価差額補助や物価高騰対策として食料上昇分の補助を行っています。他の自治体の動向を見ながら考えたい。

子育て支援を今後検討

町長 出来る事はしっかりとやっているとと思っています。



常葉保育所が3月末で閉園になります。町の財源を投じてきましたが、来年度から負担が無くなります。子育て支援に回すのも一つの方法で、ストリートに学校給食という話ではありませんが、子育て支援に使っていく方向で今後検討する。

町民課長 子どもに係る国保税均等割りは、令和4年度から未就学児は2分の1を減免しています。全国的には減免対象を18歳まで引き上げ全額免除している自治体もありますが、現時点では考えていません。

農業者の減少対策は

議員 担い手の育成、後継者の確保についての取り組みはされているか。

国の支援策を活用

農業振興課長 国の新規就農者育成総合対策事業の就農準備資金、経営開始資金、経営発展事業などを活用しながら町としても関係機関と連携し、経営の確立に向けたサポートの実施や「氷川町担い手塾」の開催など農業者の育成を図っています。

議員 年齢などの要件で支援対象から漏れた人に対して、町独自の支援はできないか。

農業振興課長 県では、昨年移住者で県内に就農する50代の認定新規就農者に対して「中高年就農初期投資支援事業」を創設、今年度から、その対象を親元就農を含めた県内就農者まで拡充しており、町負担についても対応してい

く予定です。親元就農については、国においても新たな支援の動きが見られますので動向も注視してまいります。

地域計画の進捗状況

議員 地域計画、目標地図の進捗状況はどうなっているか。

今年度末に策定完了予定

農業振興課長 地域計画は、「地域農業の在り方の計画」と「農業を担う者」に利用する農地を示した目標地図」とで構成される地域農業の設計図となるものです。農業関係者が参集して実施された協議を経て今年度末までに策定が完了する予定です。

今後の運用は

議員 農地取得の下限面積要件が廃止されたが今後どのように運用されるのか。

全要件を満たすことが条件

農地課長 下限面積要件は廃止されましたが必要となる他の3つの要件「農地の全てを効率的に利用する要件・農作業に常時従事する要件・地域との調和要件」は残されており全ての要件を満たすことが条件となります。

条件不利地のサポート

議員 条件不利地の農業農家をサポートするような仕組みは考えられないか。また果樹の猛暑対策も提案したい。

一番大切なことは後継者が残ること

町長 農業はこれからも守っていかねばならないと思っています。一番大切なのは後継者が残ること。そのうえで農地の活用を考え同時に農地を守り農家を守っていかねばならないと考えています。



また、これまで集落営農組織を手掛けてきましたが個別農家につきましても応援の必要はあると思っています。提案の果樹の猛暑対策についてはいろんな対策を含め国県と連携しながら進めてまいります。



清田 一敏 議員

Q：これからの農業について

A：基幹産業である農業をしっかり守っていく

町負担についても対応してい



西尾 正剛 議員

Q：民生委員のなり手不足解消の手立ては

A：活動費等手当面は、どの程度が必要か検討する

民生委員のなり手不足を聴くが現状は

議員 高齢者や単身者の増加で、民生委員の活動負担が増えた上に、働くシニア層も多くなり、全国的に委員のなり手不足を聞く。本町の現状はどうか。

委員は38名、区長に候補者推薦依頼を行う予定

福祉課長 委員は38名で平均年齢は71歳。平均在任期間は3年3カ月。主な活動は、担当地区の独居高齢者世帯への安否確認など見守り訪問、登下校時の見守り、学校行事への参加、日常生活相談、要援助者の実態把握など多岐に亘っています。また定例会に合わせて研修会を実施されている。

議員 委員任期は3年、来年11月が任期満了となるが新委員の選出は順調にいきそうか。

福祉課長 来年5月に区長に

次期候補者の推薦を依頼予定。7月に民生委員推薦会の委員を選出し、8月に推薦委員会を開催し、県に推薦書類を提出する運び。現在まで民生委員の欠員はありません。

活動費の助成はどうする

議員 民生委員は、「厚生労働省委嘱の無給の非常勤地方公務員」となっているが、活動費の助成は各自治体で異なっている。本町の対応はどうなっているか。

福祉課長 町から民生委員児童委員協議会へ金銭的支援を行っている。協議会から各委員へ活動費として年間3万6千円、会議費1回1100円が支給されています。

議員 活動に見合っていない金額と思われるが、見直しはなされないのか。

活動費等は検討する

町長 活動費等については、各自治体を参考に検討していきたい。

土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）指定と災害対応は

議員 気象状況の変化で、多くの災害が起きている。新たな土砂災害の報告も多い。本町でレッドゾーン指定の家屋・施設数は。また、周知と災害対策は怎么样了。

防災無線、HP等で適切な情報提供を行なっている

総務課長 89戸で、施設建物は152戸。対象住民には県が個別通知している。災害対策として、県土砂災害危険住宅移転促進事業があり、要件を満たせば一戸当たり300万円の補助金が交付される。町では、防災マップを活用した自主防災組織内での警戒区域の情報共有を図ると共に、防災無線、HP等で災害に對しての適切な情報提供を行っている。

議員 移転費用補助は家屋解体が条件。解体費用補助金では不足する。上乗せ計画はないか。

町長 町の上乗せは、しっかりと判断する必要があります。国や県で十分な対応をして頂く事が一番と考えます。

議員 放置された森林が、被害を大きくしている。災害防止のための森林整備計画は如何に。

農業振興課長 森林環境譲与税を財源として、令和4年から本年度にかけて、早尾、立神地区の森林現況調査を行っています。結果を整理し災害防止の観点から関係機関と連携し適切な管理について所有者へ働きかけを行っていく予定です。



議員 氷川町のより一層の地域活性化及び住民サービスの向上を図る事が目的として7つの重点課題に取り組みとあるが、その内容は。

- 1 道の駅力の活性化
- 2 事業承継新規企業
- 3 事業承継新規就農
- 4 赤ちゃん大好き氷川町子育て
- 5 空き家対策移住促進
- 6 情報発信PR強化
- 7 公共施設の有効活用

地方創生とは地域にある課題を様々な分野で、イノベーションを起こす事だと思うが、具体的な変化はあったのか。

企画財政課長 職員の地方創生に対するマインドやモチベーションが向上しました。これから具現化し、住宅政策などと共に発信して持続可能な氷川町の実現につなげていきます。



（熊本大学HPより）

議員 課題解決のための施策立案、提案だけなら議員でもできるが、博報堂は実際に職員と実働して働いてくれるのか。

企画財政課長 博報堂プロジェクトが会社として関わるのは、課題解決に向けた施策の企画立案までです。しかし博報堂プロジェクトから4月から派遣された地域活性化企業人、11月に地域力創造アドバイザーにつきましては職員と実働で現地で活動して町のために頑張ってもらっています。

議員 熊本大学が共創学環という新しい学部を令和8年度

設置する構想があるが、このような大学と企業と行政が実働の中で連携する方が関係人口や定住人口が新しく生まれれると思うが検討してはどうか。

町長 産官学の連携は非常に重要な取り組みであり、お互いに提案した事を具体的に実践をする企業とのタイアップこそが必要であり、そこに博報堂プロジェクトの企業間のつながりを紹介していただくというのも一つの手法でありしっかりと前に進めて行きます。

議員 空き家対策が進んでいないが、空き家対策を先進的に進めている八代市の取り組みを採用してはどうか。また社会資本整備総合交付金が活用できる、老朽危険空き家等促進事業を活用してはどうか。空き家対策については専属で職員の配置を検討しては。

また、平地での宅地を造るためには農振の兼ね合いもあり営農者との話し合いや理解は得るためにどうするのか。



氷川町全景（JALふるさと納税サイトより）

町長 担当課でもしっかりと受け止めて採用できることは採用し空き家対策を進めていく方向性が見つかれば良いと思っています。宅地政策、企業誘致におきましても、それぞれの地元で活動されている議員の皆様のお力添えも頂き、住民に寄り添った丁寧な説明を一緒になって進めて行きたいと思っています。



飯田 健二 議員

Q：博報堂プロダクツを活用しての町の成果は

A：職員の意識のイノベーションができた

学校給食無償化の早期実現を 求める意見書を採択

学校給食無償化の早期実現を求める意見書が上田俊孝議員が発議者となり、長尾憲二郎議員、吉川義雄議員の賛成を得、提出されました。意見書は慎重に審議され、全云一致で採択されました。採択された意見書は、衆参議院の議長、内閣総理大臣はじめ関係大臣に送付されました。

近年、物価高騰が続き、経済的に厳しい家庭が増える中、一人年間約5万円の学校給食費は、子育て世代にとって大きな負担になっています。

学校給食は子どもたちの成長や健康維持にとって不可欠であり、家庭の経済的事情に左右されず、すべての子どもが安心して平等に食えられる環境整備が大切です。

文科省が全国の自治体の給食無償化の状況を調べた結果を公表しています。それによると2017年度小中学校ともに全無償化した自治体数は76自治体でしたが、2023年(令和5年)9月1日現在で1794自治体のうち何らか

の形で無償化を実施していたのは、722自治体であり、そのうち小中学校ともに無償化をしている自治体は547自治体です。

学校給食無償化の早期実現を求める意見書

平成17年に食育基本法が制定されたことを踏まえ平成20年の学校給食法の改正により、同法の目的に学校における食育の推進が規定されたところであり、その意義は大きく、教科学習とともに学校教育の大きな柱となっている。

日本国憲法では第14条で「すべて国民は、法の下に平等であつて、人種、信条、性別、社会的身分又は門地により、政治的、経済的又は社会的関係において、差別されない」とされており、第26条では「すべての国民は、法律の定めるところにより、その保護する子女に普通教育を受けさせる義務を負ふ。義務教育は、これを無償とする」と定められている。

また、教育基本法第5条第4項において「国又は地方自治体の設置する学校における義務教育については、授業料を徴収しない」と定められており、当初は自己負担とされていた教科書についても、教科書無償措置法等により無償化されたところである。学校給食費についても、義務教育段階においては教科書と同様に無償化させ、家計負担を軽減させることが必要である。

令和6年6月12日に文部科学省が発表した「『こども未来戦略方針』を踏まえた学校給食に関する実態調査」によると、令和5年9月1日現在で1,794自治体のうち何らかの形で無償化を実施していたのは、722自治体であり、そのうち小学校、中学校ともに無償化しているのは547自治体であった。

コロナ禍や世界情勢の変動による各種の価格高騰などにより自治体の財政余力は乏しく、無償化の実施が困難な自治体も多い中、義務教育における家庭の費用負担で自治体間格差が生じてしまう。これは、法の下の平等に照らしても大きな問題であり、学校給食費の無償化を我が国全ての学校で実施するには、国の関与が必要である。

よって、国においては、学校給食無償化を推進するため、自治体への支援を行うよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和6年12月13日

熊本県八代市米川町議会
米川町議会 議長 米村 洋

衆議院議長 藤
参議院議長 藤
内閣総理大臣 藤
財務大臣 藤
文部科学大臣 藤



熊本県内でも2024年6月時点で、14市町村で小中学校とも無償化に、小学校のみが1市、2025年度から無償化が1町となっています。氷川町のように食材の高騰分を助成している自治体もあります。

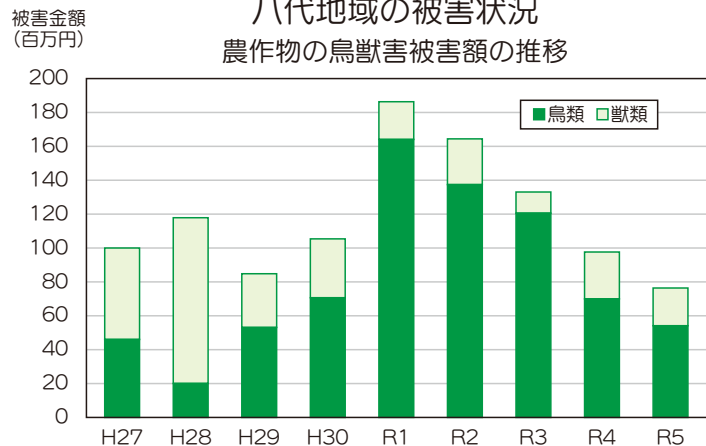
子育て世帯の負担軽減のため国に対し、学校給食無償化に取り組むよう求めるものです。

鳥獣被害対策講習会報告 その②

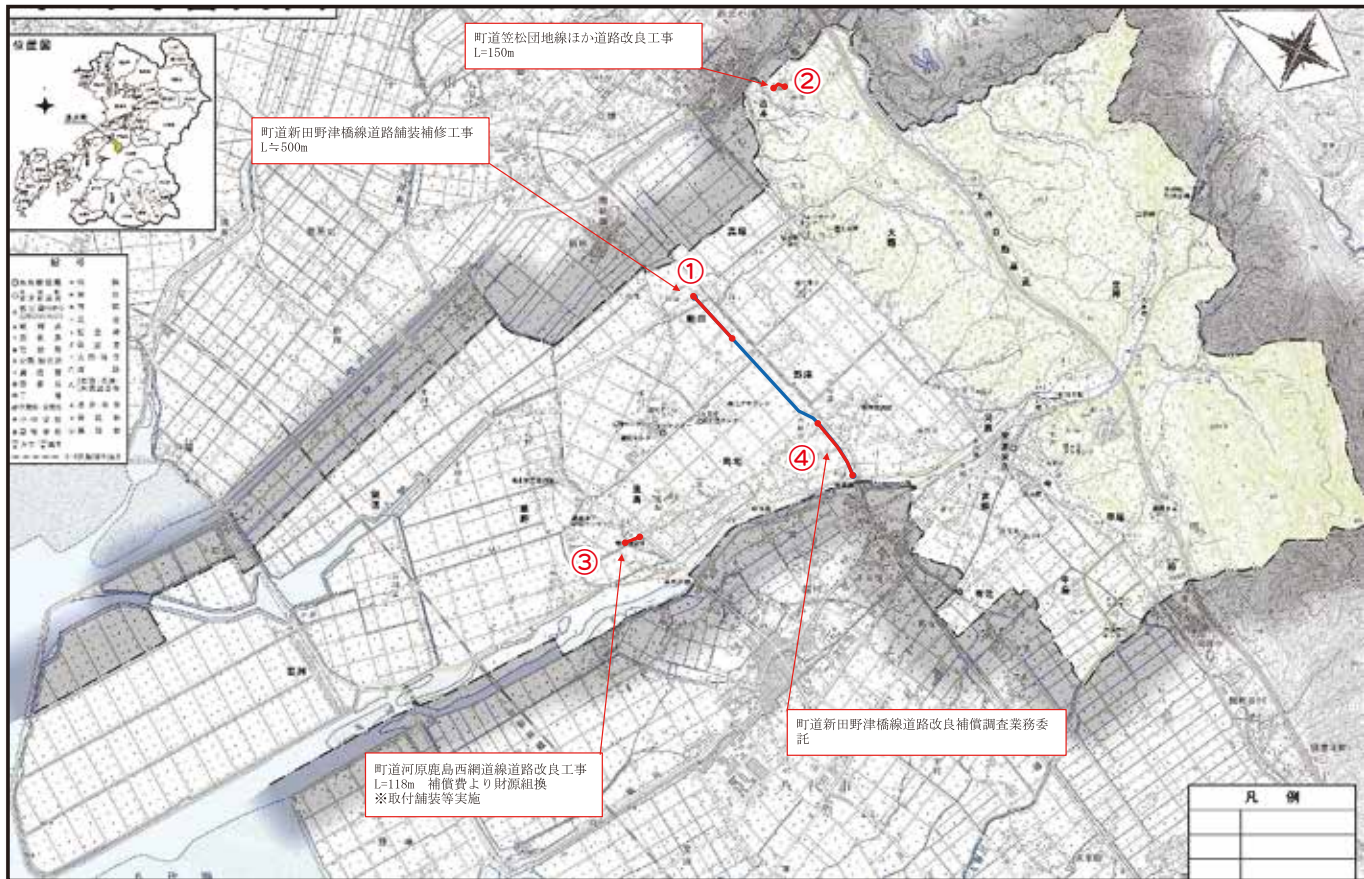
氷川町議会鳥獣被害対策委員会
委員長 木下 厚

氷川町の鳥獣被害は、令和元年度から減少していますが、令和5年度八代地域の野生鳥獣による農作物への被害額は、鳥類5454万円、獣類2266万円となっています。

八代地域の被害状況 農作物の鳥獣被害被害額の推移



安全な町道に整備します 12月議会で決まった 主な工事等実施予定箇所



主な議会活動日誌 11月～1月

月 日	行 事 内 容
11月 1日	熊本県後期高齢者医療広域連合議会定例会
11月 3日	氷川町文化祭(芸能発表)
11月 5日	氷川町社会福祉協議会理事会
11月 6日	熊本県産材需要拡大要望対応
11月 6日	熊本県町村議会議長会「議会だより表彰式・研修会」
11月 7日	氷川町環境美化推進連絡協議会
11月 9日	氷川町消防団非常招集訓練
11月 10日	氷川町婦人会カローリング大会
11月 11日	氷川町及び八代市中学校組合議会定例会
11月 13日 ～ 14日	議会広報調査特別委員会先進地研修(岡山県美咲町)
11月 20日 12月 20日 1月 20日	監査 例月現金出納検査
11月 22日 11月 29日	議会運営委員会
11月 27日	氷川町総合振興計画審議会
11月 28日	氷川町梨マラソン大会運営委員会
12月 1日	氷川町福祉大会
12月 7日	常葉保育所発表会
12月 11日 ～12月 13日	12月定例会
12月 15日	八代・天草シーライン構想推進大会
12月 17日 ～1月 28日	議会広報調査特別委員会(議会だより編集)
12月 20日	氷川町区長会意見交換会
12月 27日	香港向け晩白柚出発式
12月 28日 ～12月 29日	氷川町消防団年末警戒巡視
1月 3日	氷川町二十歳の集い
1月 6日	氷川町新春まちづくり懇談会
1月 8日	平岡リスご夫婦(ペルー共和国)歓迎会
1月 11日	第16回ふれ愛スタディ in 氷川町 歓迎セレモニー
1月 13日	お別れセレモニー
1月 19日	氷川町消防団出初式・点検
1月 24日	八代生活環境事務組合議会正副議長及び 議会選出監査委員会議
1月 20日	第51回郡市対抗熊日駅伝大会 八代郡結団式
1月 24日	氷川町商工会 商工行政懇談会
1月 27日	氷川町空家等対策検討委員会
1月 30日	八代広域行政事務組合議会正副議長等会議
1月 31日	熊本県町村議会議長会オンライン理事会



氷川町福祉大会



八代天草シーライン構想推進大会



氷川町二十歳の集い



氷川町消防団出初式・点検

氷川町議会広報調査特別委員会 研修報告

読み手を意識した紙面づくり 出前議会・メディアミックスで多様な発信



令和6年(2024年)11月13日、岡山県久米郡美咲町の議会広報紙作成、委員会活動について研修を行いました。

美咲町議会広報・公聴常任委員会三船博之委員長から熱烈な歓迎のあいさつを受けました。

参加者全員が自己紹介を行った後、議場のモニターとタブレットを使い、氷川町議会から事前に伝えていた質問事項について、一つ一つ丁寧な回答がありました。

美咲町議会だよりは、町村議会広報全国コンクールで何度も入選していて、令和5年度は優良賞を受けています。

美咲町議会の議会だよりは、「議会の仕事を町民の人に理解してもらったための手段のひとつとして『見やすく、わかりやすい、簡潔な文書』で読み手を意識した紙面を作ることを基本に作成されています。また、委員会活動、議案の質疑、一般質問も簡潔にまとめてあり、写真や資料、図画等のレイアウトも大変読みやすいものでした。

表紙には、子どもの写真を使い、議員、事務局、保育園、学校から写真を提供してもらったなど、みんなで作る議会だよりと感じました。

美咲町議会広報特別委員会は、広報誌づくりのほか、議会活動を充実させるために令和4年度から町民の意見を聴く「出前議会」を開催されていて、町議会メディアミックス構想に取り組み(議会ホームページ・みさきテレビ・YouTube・Instagram・告

知放送・議会アンバサダー・プレスリリース)多様な手段を使い議会活動を発信されています。町民の豊かな生活環境づくりをめざしているとありました。

美咲町では近隣の町に大学、高校と協賛して「未来につなぐ議員アカデミー」を広報活動に生かしています。議会活動についても大変参考になりました。氷川町議会では、今後大いに取り組んでいくべきと感じました。



美咲町役場は、JR亀甲駅のすぐ前でした。駅前では「ようこそ美咲町へ」と横断幕を掲げ出迎えてもらい、研修が終わると駅のホームで見送りをしてくれました。

研修参加議員

副議長	上田 俊孝
委員長	吉川 義雄
副委員長	長尾憲一郎
委員	清田 一敏
委員	飯田 健二



亀甲駅ホームで美咲町議会議員のみなさん



八代地方果実品評会 露地晩白柚の部で金賞

さか もと しゅう いち
農業 坂 本 秀 一 さん



みなさんに

喜ばれる作物を

八代地域農業協同組合果樹部会が毎年開催している「八代地方果実品評会」で、金賞を受賞された、氷川町大野坂本秀一さんを訪ねました。

Q 金賞受賞おめでとうございます。
A ありがとうございます。昨年度に続き今年も受賞しました。25年くらい前から晩白柚を栽培しています。昨年は小雨で果樹は全体的に不作でしたが、晩白柚はなんとか良いのが出来ました。

Q 露地物の良いところは何ですか。
A 露地物は味と香りが良いと思います。正月明けから出荷していますが、家の中でしばらく置いてもらつと晩白柚の香りが部屋中に広がります。その香りも楽しんで欲しいです。

Q 作物を作る上で苦労もあると思いますが、楽しみは何ですか。

A 農業を始めた時、台風で果実が落ちてしまいくるかなと思っていましたが、いろんな人から指導を受け頑張ってきました。作物を作る者としては、みなさんに喜んでもらえるのが一番嬉しいです。

Q これからの農業について何かひとこと。

A 昨年は、天候の影響で果樹全体が不作で、特にミカンが前年度に比べて約2割の収穫でした。生産者の減少が気になりますが、若い農業者が頑張りはじめています。みんなで農業を盛り上げていきたいと思っています。

農業は自然が相手で大変だと思います。喜ばれる果樹作りに頑張つて下さい。ありがとうございます。

(聞き手 吉川義雄)



プロフィール 坂本 秀一 49歳 熊本県八代郡氷川町大野842-2

●表紙のひびくせ

令和7年1月19日、竜北グラウンドで氷川町消防団出初式及び点検が行われました。

点検では、各分団が日頃の訓練の成果を発揮。昨年度に続き第7分団が優秀な成績で優勝しました。その後、氷川大堰で一斉放水が行なわれました。



●編集後記

新年早々寒波襲来、1月13日には日向灘を震源とする震度5弱の地震が発生、氷川町は震度4でした。議会では災害対策について議論を行なっていますが、私たち一人一人が災害や地震対策をもう一度しっかりと考える時だと思います。

暮らしを守るのも政治の役割ではないでしょうか。今年は明るい話が出るようにしたいものです。

(吉川義雄)

発行責任者 米村 洋
委員長 吉川 義雄
副委員長 長尾憲一郎
委員 清田 一敏
委員 飯田 健二